

報道資料

令和4年9月9日(金)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （飛鳥病院第3報(最終報)）

飛鳥病院において、これまでに入院患者 75 名、職員 26 名 計 101 名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟 A 及び入院病棟 B において院内感染(クラスター)が、入院病棟 C において院内感染が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、本日(9月9日)から、飛鳥病院はすべての病院機能を再開します。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底（手指消毒、マスク着用、PPE（個人用防護具）着用）と職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

飛鳥病院（所在地 高市郡高取町与楽 1160）

2 感染者の概要(合計 101 名)

- ・経緯:入院病棟 A 8月11日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から、51例の感染を確認。
入院病棟 B 8月13日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から44例の感染を確認。
入院病棟 C 8月17日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から3例の感染を確認。

・感染者内訳:入院患者 75 名、職員 26 名

20代2名、30代3名、40代6名、50代19名、60代28名、70代25名、80代15名、90代3名

※第2報(9月1日)において、感染者内訳を80代17名、90代1名と発表しておりましたが、正しくは80代15名、90代3名でしたので修正しています。

	入院病棟A	入院病棟B	入院病棟C
入院患者	38名	36名	1名
看護師	2名	2名	-
看護助手	8名	5名	1名
准看護師	4名	2名	2名
合計	52名	45名	4名

※第2報(9月1日)以降、新たな感染は判明していません。

3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示。
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

4 病院の対応(9月9日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院を休止(8月11日～8月29日)
- ・入院病棟Bの新規入院を休止(8月13日～9月8日)
- ・入院病棟Cの新規入院を休止(8月17日～8月31日)
- ・精神科救急患者の受入を一部休止(8月13日～9月8日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。